

三重県内経済情勢(平成 21 年 2 月の指標から)

県内経済は急速な悪化が続いている。(生産は大幅に減少している。個人消費はさらに弱まっている。雇用情勢は著しく悪化している。)

1. 概況

(生産)

鉱工業生産指数は 4 か月連続で下降し【図 1】、鉱工業製品在庫指数は 8 か月連続で上昇した。

(消費)

大型小売店販売額(既存店調整値)は前年同月を 7 か月連続で下回った。【図 2】

コンビニエンスストア販売額(富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県)は 1 年 8 か月連続で前年同月比増となったが、家電販売額(中部 8 県)は 3 か月連続で前年同月比減となった。

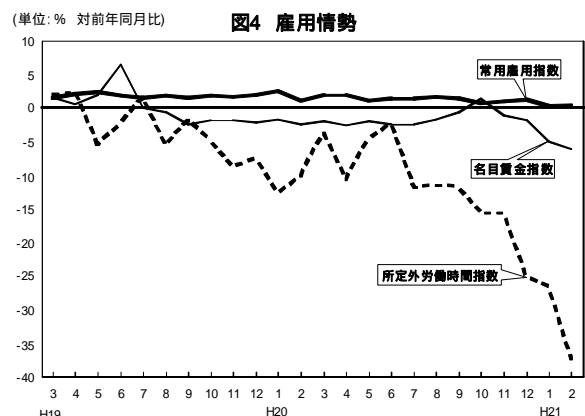
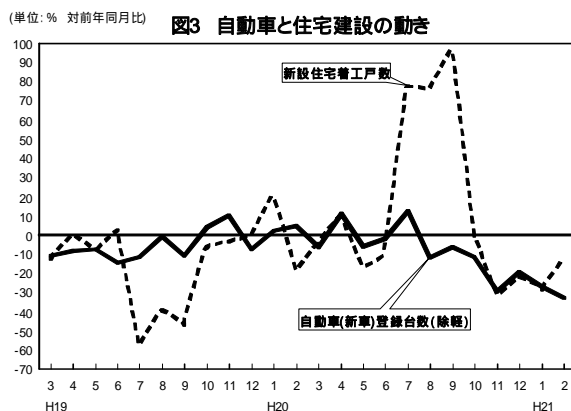
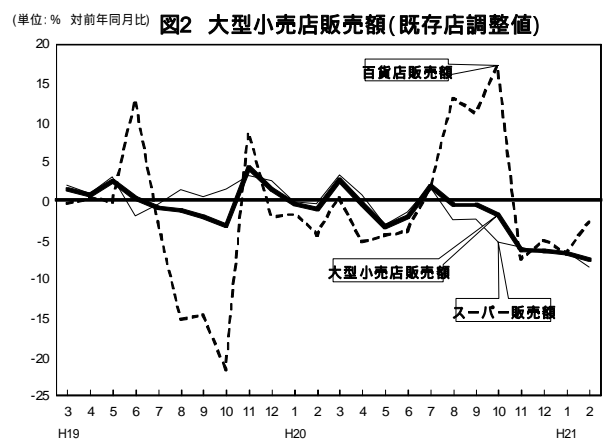
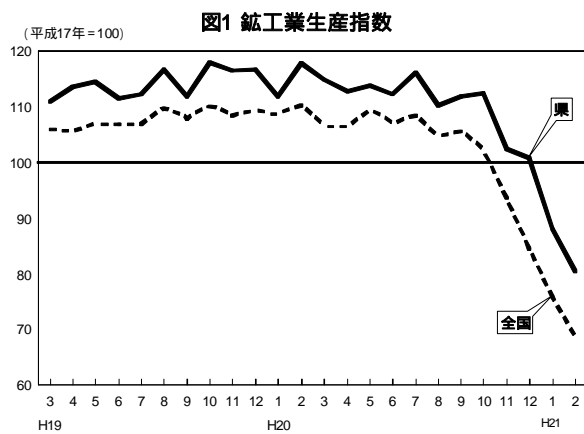
自動車(新車)登録台数(軽自動車を除く)は 7 か月連続で前年同月比減となり【図 3】、軽自動車販売台数も 4 か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は 5 か月連続で前年同月比減となった。【図 3】

(雇用)

有効求人倍率は 0.55 倍となり、前月を 0.14 ポイント下回った。

所定外労働時間指数は 1 年 7 か月連続で前年同月比減、常用雇用指数は 3 年 10 か月連続で前年同月比増、名目賃金指数は 4 か月連続で前年同月比減となった。【図 4】



2. 主要経済指標の動き

(1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は 80.3 となり、前月比 8.8% 減と 4 か月連続で下降した。
- ・ 県内主要 3 業種では、電気機械工業（旧分類）（84.2）は前月比 11.5% 増と 4 か月ぶりの上昇となったものの、輸送機械工業（83.8）は前月比 20.3% 減と 2 か月連続の下降、化学工業（69.6）も前月比 11.2% 減と 5 か月連続の下降となった。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は 128.3 で、前月比 0.2% 増と 8 か月連続で上昇した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成 14 年 3 月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

（前月比：％、H17=100）	11月	12月	1月	2月
鉱工業生産指数	-8.9	-1.6	-12.8	-8.8
（電気機械工業：旧分類）	-13.7	-12.0	-19.0	11.5
（輸送機械工業）	-5.9	10.7	-12.5	-20.3
（化学工業）	-0.2	-4.0	-0.9	-11.2
鉱工業生産指数（全国）	r -7.0	r -8.4	r -10.1	-9.4
鉱工業製品在庫指数	3.4	0.1	2.3	0.2

(2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比 7.6% 減と 7 か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 1 年 8 か月連続で前年同月比増となったが、家電販売額（中部 8 県）は 3 か月連続で前年同月比減となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比 32.7% 減と 7 か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比 11.2% 減と 4 か月連続で減少した。全自動車では前年同月比 24.5% 減と 7 か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	11月	12月	1月	2月
大型小売店販売額（県内既存店）	-6.4	-6.5	-6.8	-7.6
〃（全国既存店）	-3.1	-6.2	-5.5	-8.1
百貨店販売額（県内既存店）	-7.6	-5.3	-7.0	-2.9
〃（全国既存店）	-6.4	-9.6	-9.2	-11.4
スーパー販売額（県内既存店）	-6.1	-6.8	-6.7	-8.6
〃（全国既存店）	-0.7	-3.6	-3.1	-6.1
コンビニエンスストア販売額（5 県全店）	9.4	7.8	8.3	3.3
家電販売額（8 県全店）	6.1	-8.1	-1.7	-4.2
自動車（新車）登録台数（県内）	-29.4	-19.4	-26.7	-32.7
〃（全国）	-27.3	-22.3	-27.9	-32.4
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-5.3	-5.4	-10.0	-11.2
〃（全国）	-0.7	-6.7	-5.6	-9.8
自動車・軽自動車 合計（県内）	-20.4	-13.7	-20.2	-24.5
〃（全国）	-18.2	-16.7	-19.9	-24.3

(3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は 956 戸となり、前年同月比 12.8% 減と 5 か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	11月	12月	1月	2月
新設住宅着工戸数	-31.8	-22.0	-28.1	-12.8
（参考）（持家）	-19.1	-15.8	-29.3	-17.3
（貸家）	-36.8	-28.9	-22.8	2.8
（分譲住宅）	-38.5	-53.2	-66.7	-43.8

(4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は152億8千9百万円となり、前年同月比14.2%減と2か月ぶりに減少した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は114億9千8百万円となり前年同月比19.5%減と6か月連続で減少したが、「地方の機関」からの受注工事額は37億9千百万円となり前年同月比7.2%増と2か月連続で増加した。

(前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
受注工事総額(県内)	33.1	-56.0	18.8	-14.2
国の機関	-27.1	-73.8	-77.4	-19.5
地方の機関	77.4	-46.6	417.2	7.2
受注工事総額(全国)	-13.9	0.5	-7.6	-4.9

(5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.55倍となり、前月を0.14ポイント下回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比37.4%減となり、1年7か月連続で下降した。
- ・常用雇用指数は前年同月比0.4%増となり、3年10か月連続で上昇した。
- ・名目賃金指数は前年同月比6.2%減となり、4か月連続で下降した。
- ・完全失業率(全国値)は4.4%となり、前月より0.3ポイント上昇した。

(前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
有効求人倍率(三重県、倍)	0.95	0.89	0.69	0.55
" (全国、倍)	0.76	0.73	0.67	0.59
所定外労働時間指数	-15.8	-25.4	-26.9	-37.4
常用雇用指数	0.9	1.2	0.2	0.4
名目賃金指数	-1.2	-1.9	-5.1	-6.2
完全失業率(全国)	4.0	4.3	4.1	4.4
(参考)完全失業率(三重県:推計値)	2.8(10~12月期)		-	-

(6) 企業倒産

- ・企業倒産は13件発生した。負債総額は24億9千3百万円(前年同月比73.0%減)と2か月ぶりに前年同月比減となった。

(%：前年同月比)	11月	12月	1月	2月
企業倒産件数(件)	18	7	7	13
負債総額(%)	416.1	-13.7	492.0	-73.0

(7) 消費者物価

- ・消費者物価指数(H17=100)は101.4で、前月比は0.2%下落、前年同月比では0.5%上昇した。

(前月比・前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
消費者物価指数(4市平均)	-0.8	-0.4	-0.7	-0.2
"	1.7	1.1	0.5	0.5
" (全国)	-0.9	-0.4	-0.6	-0.3

3. 景気動向指数 (DI 指数)

- 一致指数 (景気の現状を示す指標) は景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 7 か月連続で下回り、3 か月連続で 0.0% となった。CI 指数 (参考) は、急速に低下している。

	11月	12月	1月	2月
一致指数 (%)	14.3	0.0	0.0	0.0

- 先行指数 (2月時点よりも半年程度先の景気を示す指標) は景気判断の分かれ目となる 50% となった。景気の先行きについては、厳しい状況が続くと見られる。

	11月	12月	1月	2月
先行指数 (%)	16.7	33.3	33.3	50.0

